

南 極 資 料 Vol. 31 総 目 次

No. 1 (1987 年 3 月)

—研究論文—

東南極のやまと山脈およびいん石氷原上における航空磁気測量 (英文)

……………渋谷和雄・田中晶子・真部充宏…………… 1

—報 告—

第26次南極地域観測隊越冬隊報告 1985-1986 ……………福西 浩…………… 11

第25次越冬隊海洋生物研究活動報告 1984/85 —BIOMASS 計画

第3年次の活動を中心として……………川口弘一・松田 治・石川慎吾…………… 38

第26次日本南極地域観測隊沿岸調査旅行報告 1985……………村山治太…………… 55

第26次日本南極地域観測隊越冬隊動物目視観察報告 1985……………村山治太…………… 67

昭和基地電算機収録データの編集処理……………桜井治男・利根川豊・藤井良一・佐藤夏雄…………… 77

No. 2 (1987 年 7 月)

—研究論文—

南極海沿岸域のクロロフィル *a* の垂直的分布と現存量 (英文)

……………大野正夫・福田 靖・福地光男…………… 93

南極バンダ湖における細菌の細胞サイズと現存量の垂直分布

…近田俊文・滝井 進・福井 学・楠岡 泰・松本源喜・中谷 周・鳥居鉄也…………… 109

—研究ノート—

西経 90° から東経 20° に至る南極海および周辺海域における栄養塩と

クロロフィル *a* の表面分布 (英文)……………福井 深・角谷伸之・岡部史郎・小牧勇蔵…………… 118

—報 告—

第23次南極地域観測隊気象部門報告 1982

……………吉平 保・首藤康雄・梶原良一・佐々木正彦…………… 131

1986-1987年マクマードサウンド地域の国際協同観測 ……………神沼克伊…………… 155

No. 3 (1987 年 11 月)

—研究論文—

南極東クィーンモードランド内陸氷床における雪の雪氷学的ならびに

化学的特性 (英文)……………神山孝吉・上田 豊・奥平文雄・藤井理行・渡辺興亜…………… 163

南極南ビクトリアランドのラビリンスにおける池水中の全有機炭素 (英文)

……………松本源喜・綿抜邦彦・鳥居鉄也…………… 171

—研究ノート—

南極・昭和基地付近の地震……………神沼克伊・赤松純平………… 177

—報 告—

第27次南極地域観測隊夏隊報告 1985-1986 ……………吉田栄夫………… 186

セールロンダーネ山地地学調査隊報告 1987 (JARE-28)

……………平川一臣・松岡憲知・高橋裕平・先山 徹・小山内康人・田中幸生………… 206

ドライバレー地域調査報告 1984-1985

……………小村和久・中谷 周・森本隆夫・鳥居鉄也………… 230